

# ゴルフの旅人

クラブを持てば世界は友だち

第16回

## 北アイルランド編

# ロイヤルの冠がつく 名門コースでマッチプレー

取材協力:アイルランド政府観光庁  
(www.discoverireland.jp)

Nishimura Kunihiko

1974年生まれ。東京大学卒。弁護士。プレーヤーの立場からゴルフ場の再生に取り組んでいる。04年ニューセントアンドリュースGCジャパンのクラチャンに。現在はHC3

アイルランドは、最近まで「ヨーロッパで最も貧しい国」と言われていた。アメリカの大統領や映画俳優まで輩出しているアイルランド移民の功を皮肉って、「アイルランドの主要輸出品はアイルランド人」(注1)と言われるくらい。しかし90年代になって、状況は一変した。日本がバブル経済の崩壊から長らく低迷を続けている間に、ITなどソフトウェア産業を機軸として経済活動を展開できるようになったアイルランドは、2003年には、1人あたり国民総生産で日本を抜いてしまったという。

いまや爆弾テロ(注2)のイメージを英国に属する北アイルランドで探しても、少なくとも、表面的にはまったく見つかからない。全島挙げて観光立国の政策が採用されていることもあり、テロなど一般の日本人の持つ北アイルランドのイメージは、根本から変えてもよさそうである。

そんな北アイルランドでプレーしてきたのは、二つのロイヤルの冠のつく世界的名門コース。まずは全英オープン(注3)の歴史を持つロイヤル・ポーターラッシュGCダンルース・コース。トラッシュGCダンルース・コース。ハリ・コルトの手になるゴルフコースは、深いバンカーと手に負えないブッシュと海からの強い風で、しっかりガードされていた。



北アイルランドのデリーからベルファーストへの道中見つけた記念碑

といっても、ローリーは僕のキャディをやりながらプレーもするという変則マッチ。ゴルフを愛するがゆえ勤め人をやめ、ゴルフ場近くに住んでキャディをやるといっただけあって、彼のボールはドロー系でよく飛ぶ。でも時々ティーピンが出てしまうのが悩ましい。前半は3アップして先行。でもさすがホームでの勝負上がり3ホール連続して取られ逆転負け。来年のリターンマッチを約束

ついでにきたキャディのローリーは、お隣の兄弟コース、バレー・リンクスの昨年度クラブチャンピオン。プレーヤーのミスはキャディのミスと断言するプロだ。ハリ・コルトの名前のついたパー3の番手もピタリ。バレー・リンクスも大きな試合の予選ができるくらいいいコースとのことなので、勝負しようということになり、午後彼のコースで、差しの勝負が始まった。

して、クラブハウスで乾杯し、勝負の流れを二人で分析した。ゴルフ語なら世界中どこでも通じるのだ。ポーターラッシュは北アイルランドの北海岸のリゾート地で、近くには海岸に奇妙な岩が露出しているジャイアンツコースウェイや、おとぎ話のようなかわいく品のいいプテホテルのブッシュミルズズイン(注3)がある。

もう一つのロイヤルは、カウンティ・ダウンとあって、北アイルランド南部の海岸にある。ここはロイヤルの冠ゴルフ場の中でもトップブランド。最新のUK世界ゴルフ場ランキングでは、バインバレーGC(注4)に次いで世界第2位になったくらいだ。

そんなロイヤル・カウンティ・ダウンのセクレタリー、ジェームズは、英国の銀行員出身のビジネスマンだった。なんと、私と同じ、英国西南部にあるイングランド最古のリンクス、ロイヤルノースデボン(ウェストワードホー)のメンバーだったのだ。欧米では同じクラブのメンバーとなれば、話は早い。話題は尽きず、日本のゴルフ場の倒産騒ぎや金融問題やハゲタカファンドの話で盛り上がりってしまった。

ロイヤル・カウンティ・ダウンのコースは、さすがバインバレーと共通メンバーも多いというだけあって、難しい。9番でクラブハウスに戻るレイアウトで、風向きが途中で変化するわけでもなさそうだが、絶えず吹いている風と折り合うことが必要で、スコアの出しにくいコースだった。クラブハウスの背景に、モーン山脈の主峰スリーヴ・ドナードと教会の尖塔が立ちほだかり、忘れがたい名門コースである。



世界的名門ロイヤル・カウンティ・ダウンのセクレタリーとは、同じクラブメンバーだった



ついでにきたキャディのローリーは、隣コースのクラチャン。脱サラしてゴルフ道に



ダンルース城あたりの丘から見下ろすロイヤル・ポーターラッシュGC。ゴルフファターの夢だ

注釈:(1)現在のアイルランド人口400万人に対し、移民は全世界で7000万人を超えるという (2)英領北アイルランド少数派カトリック系住民の独立運動が60年代に激化し、一時、IRAのテロが頻発 (3)北アイルランドの北海岸は、風光明媚なリゾート地。古いウイスキー蒸留所近くにある人気抜群のホテル (4)アメリカ・ニュージャージー州クレメントンにある世界一のゴルフ場。100年近くトップに評価される。